

史幸工務店は、国連の全加盟国が参加する  
SDGs「持続可能な開発目標」の理念に賛同し  
建築・設計を通じて参加しています。

## 史幸工務店の SDGs の取り組み

SDGs で、豊かで活力のある未来を創る

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社 史幸工務店は  
省エネ・高耐久『100年住宅』で  
地球環境を保全する世界的な取り組み  
SDGs の目標達成に挑みます。

株式会社 史幸工務店は、国連の SDGs = 「持続可能な開発目標」の達成に賛同し  
住宅建築会社として SDGs に積極的に参加して参ります。

株式会社 史幸工務店 SDGs 推進本部  
本部長 平田 和博

# ■SDGs＝「持続可能な開発目標」の17の目標とは何か？

## ■17の目標

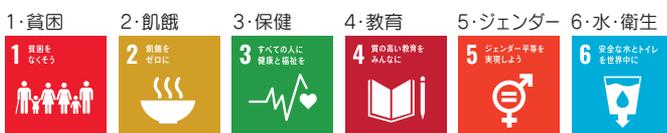


●SDGsは17の目標と169のターゲット、232の指標が定められています。

SDGsの17目標と169のターゲット・232の指標は、独立しているようで全てが関連し、SDGsは現在も進化し続けています。途上国の飢餓や教育、特にジェンダー（主に女子教育）などで大きな成果を上げています。しかし世界の状況は、まだまだ流動的で環境・宗教問題では、対立も激しく悪化の一途をたどっています。「新型コロナウイルス」は、世界規模の感染拡大を続けて、逆に感染症に対する無力さは「先進国も途上国も同じ」ということを印象づけています。インターネットによって制御不能な山火事など、世界の現状が瞬時に配信され、人類は「この地球をどうするのか？」という問いの回答を迫られています。世界が合意して決めたSDGsという共通目標を一つずつ解決し、未来にバトンを渡さなければなりません。

## ■17の目標は、3種類の視点に分類できます。

### ■目標 1～6



●貧困や飢餓、飲料水の衛生など、発展途上国の基礎的な目標が中心と考えられます。目標5のジェンダー（社会・文化的な性差別）平等については、先進国でも多くの課題があるといわれています。

- 1・貧困をなくそう
- 2・飢餓を0に
- 3・すべての人に健康と福祉を
- 4・質の高い教育をみんなに
- 5・ジェンダー平等を実現しよう
- 6・安全な水とトイレを世界中に

### ■目標 7～12



●SDGsは、地球環境の維持のため、国連加盟国の「国と地域」の全ての人々に責任があることを明確にして承認されています。働きがい、経済成長、技術革新、クリーンエネルギーなど、先進国や企業にとっても取り組むべき課題が多くあります。また、使う責任では一人一人の消費者にも、持続可能な世界のために果たすべき責任があることを明確にしています。

- 7・エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8・働きがいも経済成長も
- 9・産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10・人や国の不平等をなくそう
- 11・住み続けられるまちづくりを
- 12・つくる責任つかう責任

### ■目標 13～17



●気候変動、海洋資源、生物多様性などグローバルな課題です。目標16では世界平和目標を掲げ、17では国や企業の連携・協力を呼びかけています。

- 13・気候変動に具体的な対策を
- 14・海の豊かさを守ろう
- 15・陸の豊かさを守ろう
- 16・平和と公正をすべての人に
- 17・パートナーシップで目標を達成しよう

# ■史幸工務店は14目標を重点に「SDGs」に取り組みます。

## ■目標 1～6 に関連する取り組み

### 1・貧困



#### ■長寿命住宅の建設

住宅の短命化は結露の発生によるものが多く、結露が発生しない住環境の提供で、少なくとも3世代が住める百年住宅を目指し、子孫が貧困にならない住宅を造る。

### 3・保健



#### ■温度差がない健康空間の提供

断熱性能による高性能化では、住環境の危険な温度差は解消できない。独自の「循環空調」を開発し、室内空気を清浄化して循環させ、保健衛生上優良な環境を造る。

### 4・教育



#### ■年間2回以上の有識者による講演会を開催

住宅の高性能化の必要性和地球環境の危機的状況を有識者（大学教授等）に学び、高性能住宅の必要性の啓蒙と地球環境を破壊しない暮らし方の実践を促す。

### 5・ジェンダー



#### ■女性が働きやすい住みやすい住環境

女性が働きやすい職場環境にするとともに、建築・提供する住環境でも、家事労働が楽になる設備配置や家族が家事に参加しやすい導線の工夫や設計・施工を実現する。

### 6・水・衛生



#### ■飲料水の確保と衛生環境の確保

離島や山間部等、水の便が悪い地域での上水確保と下水の衛生面等、専門外の施工は専門業者に移管後も定期点検に組み込み、住環境と同等の維持管理を行う。

## ■目標 7～12 に関連する取り組み

### 7・エネルギー



#### ■最少の発電設備で ZEH が実現する家づくり

太陽光発電等の設備は、最小の設備で ZEH（ゼロ・エネルギー）が可能な住宅性能を造る。10坪=1kW 程度の光熱費+αで住宅全体と EV（電気自動車）電力を賄う。

### 8・成長・雇用



#### ■お客様の住宅を守る成長と雇用の確保

健全な会社経営を行い、適切な利益を追求し、雇用を確保して会社の成長を計り、経営・技術の後継者を育成することで、建築主の大切な住宅を長期的に守り続ける。

### 9・イノベーション



#### ■健康環境を守るための空気質保全の追求

スウェーデン製「第3種換気」と自社開発の「循環空調」システムと循環空調に組み込まれた「空気清浄機」で室内空間を清浄化し、常にクリーンな暖冷房を可能にする。

### 10・不平等



#### ■性別や障害に対する不平等を是正する住宅

性別や障害などの理由で、社会から排除されている人々の不平等の是正を目指す取り組みを通じて、全ての人々が尊厳のある暮らしを実現できる住宅を実現する。

### 11・都市



#### ■災害に強く再生力の高い住宅で都市貢献

温暖化による天候異変や台風などの都市型水害、地震などの不慮の災害にも、対応力と復元力の高い工法開発による災害に強い住宅造りで、都市（地域）貢献を行う。

### 12・生産・消費



#### ■樹脂窓の100%リサイクルと建築ゴミの削減

開口部サッシは、国産の※「ゼロ・エミッション」実現メーカーの樹脂サッシを採用。ガラスを含めて有効資源として100%リサイクルが可能な製品を採用する。

※[zero emission] 環境を汚染・気候を混乱させる廃棄物を排出しない製造を行うこと。

## ■目標 13～17 に関連する取り組み

### 13・気候変動



#### ■100%自然由来の自活エネルギー住宅

※系統電力に頼らない自活エネルギーの ZEH（ゼロ・エネルギー）を目指し、気候変動に影響を与えないエネルギー消費の少ない自立循環型の「持続可能住宅」を推進する。

※電力会社から供給される家庭電力のこと。

### 15・陸上資源



#### ■国産材の採用で計画的な循環サイクルに貢献

国産の檜や杉材は構造材として優れ 60 年のサイクルで再生可能な資源であり、伐採して植える計画的な循環サイクルを繰り返せば 60 年で資源再生利用を可能にする。

### 17・実施手段



#### ■優秀な協力業者と共に目的意識を共有

差し迫った地球温暖化の危機は、協力業者との目的意識の共有が重要で CO<sub>2</sub> を排出しない、設備や建物の劣化速度を遅らせる素材の使用など、的確な情報共有を計る。



熊本県菊池市古賀医院

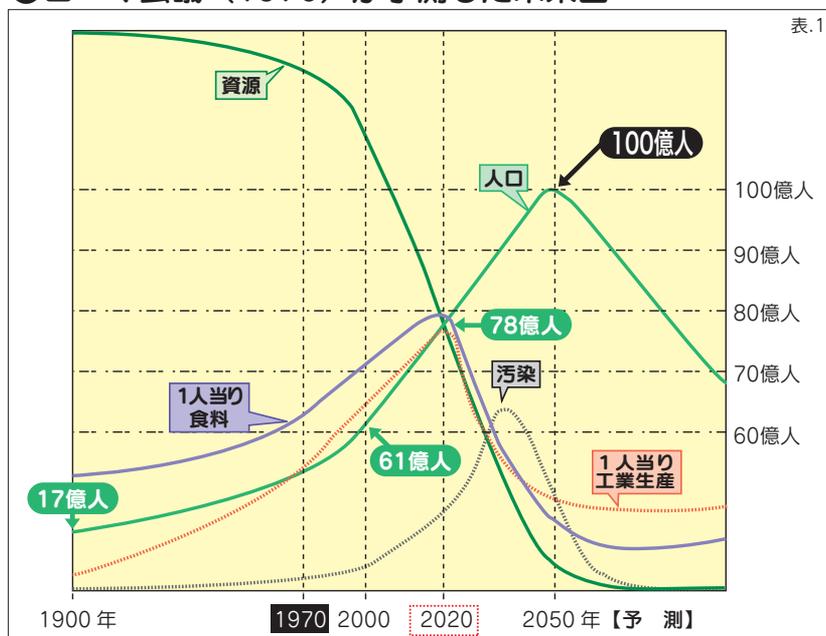
# 温暖化を止めなければ、地球の未来は語れない

## 子供や孫達にどんな未来を残せますか！

### ◎SDGsは「ローマ・クラブ」の現代版、後10年の活動が地球の未来を決します。

1970年に世界の英知を集めてローマで開催された、ローマ・クラブ(ローマ賢人会議)の論文「成長の限界」を源にして語られてきた「2020年問題」、いま人類は「新型コロナ」という未曾有の感染症にさらされ、ほとんどの先進国の首都は麻痺状態です。「成長の限界」は「このまま人口が増え続けた場合、食料と水の枯渇で人類は100年後に滅亡の危機を迎えるだろう」と言うショッキングな提言から始まっています。その分岐点が、ローマ・クラブから50年後の「2020年」という予測で、いま我々に検証が託されているのです。あなたは、下表・1の50年前の予測をどのように評価されますか？アフリカを中心に世界人口は予測通りに増え続け、地球温暖化による大干ばつとともに、アフリカでは緑を食い尽くす恐ろしい害虫「バッタ」が大量発生し、オーストラリア・アメリカ・ブラジルでは、制御不能な山火事が多発しています。

#### ●ローマ会議（1970）が予測した未来図

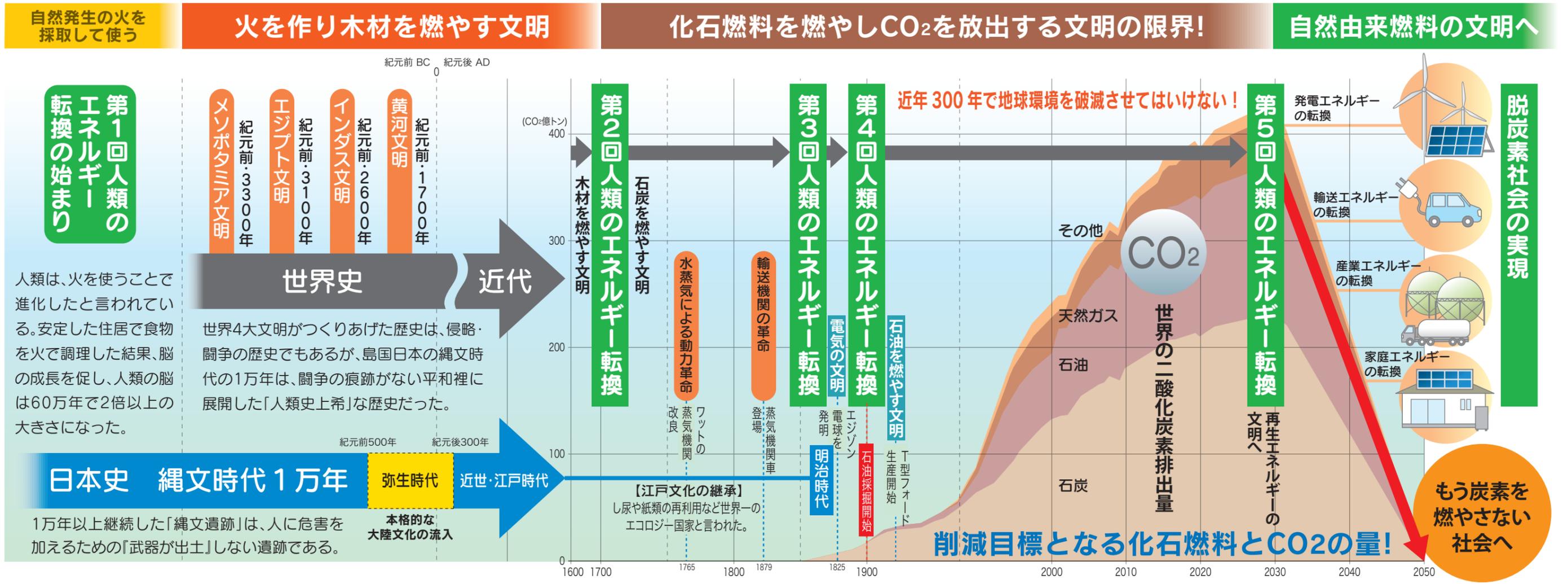


IS(イスラム国)の支配以来、中東のシリアでは、未だに戦闘が続き、大国の代理戦争の様相を呈して、大量の難民を出し続けています。大気汚染による地球温暖化と環境破壊、蔓延する伝染病、宗教対立、大量の難民と新天地を求める流浪民、この問題を解決するためには、我々を含めて世界の人々が現実を自覚して、未来に責任を持たなければなりません。SDGsは、国連に加盟する全ての国々の地球環境に対する思いが、一致し「世界人類が未来に責任を持つための共通認識」を持った運動です。2015年に開始され、2030年までの期限には、時間も限られています。我々一人一人が、今できることを真摯に実行するしかありません。草原住宅がSDGsに取り組む理由です。

### ◎「ローマ・クラブ」警告した2020年に、貴方はどんな印象を持たれたのか？

「ローマ・クラブ」の提言「成長の限界」では、2020年をピークに食料・工業生産・資源が急激に不足し、伸び続けるのは人口と汚染物質だけで、人口の上昇は2050年まで続き、その後は急落的に減少しますが、これは食糧難から急激に人口が減ることを意味しており、2020年からの食料問題をどの様に回避していくのか、未来永劫に食料生産が可能な地球環境の維持とともに、適切な人口の維持もまた2020年問題の一環です。「ローマ・クラブ」を期に「2020年問題」がヨーロッパの各国で研究され、1993年にはEU(欧州連合)が発足、現在では経済関係のみが強調されていますが、ヨーロッパのエコロジー保全もまた、有力な欧州連合の動機でした。すでに2000年頃から「ジャーマニー2020」・「EU2020」が組織されて、積極的に環境問題に取り組み、石炭・石油・原子力発電から太陽光発電等のクリーンエネルギーの開発と設置を大幅に増やし、京都議定書の締約では、基準年(1999年)の20%以上というCO<sub>2</sub>削減を実現しています。ヨーロッパの人々は、酸性雨による森林破壊等、日本やアメリカと共に、環境汚染の洗礼をまっ先に受けた苦い経験があります。毎年のように続く世界的な大干ばつや民族紛争による難民の流入など、「ローマ・クラブ」が予測したシナリオが確実に、進行している現実を身にしみて実感しているのです。SDGs=「持続可能な開発目標」は、「新型コロナ」禍を克服した後の我々「地球市民」一人一人に課せられた、未来に対する使命ではないかと「草原住宅」では考えています。

# SDGsの究極的な目標は「地球温暖化」を防止した新時代の形成！

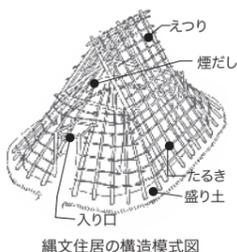
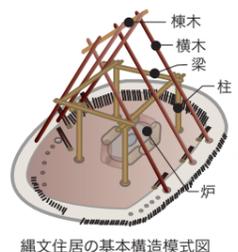


## 完成度の高い「縄文住居」は生態系の一部を形成し、縄文人は「1万年」というたぐいまれな争いのない「精神文化」を育んでいた！

縄文時代は、1万年以上の歴史を持つ世界に類のない文明として「世界遺産」に登録されています。大陸と隔絶した「日本列島」という特殊性もあるでしょうが、大陸の人類が牧畜や農耕で文明を創り上げたのに対し、縄文人は遠浅の海と河川を狩猟採取の場に選び、粟を栽培して食料と建築用材に活用して早期に定住を果たし「白



川郷の茅葺屋根」のように現代まで使用され続けている「縄文住居の完成度の高さ」も、縄文文明を支える大きな要因になったようです。縄文住居の基本は、竪穴を掘りその土を盛り土にして周囲を高くし、縦穴の中に4本の支柱を立て横木や垂木を掛けて、茅葺きで屋根と壁を一体化した「断熱効果」の高い住居を建て、竪穴の中央部に炉を切って、1年中煮炊きを行い、それが縄文住宅を長持ちさせ、縄文住居そのものが生態系を構成する一部になっていたようです。現代でも世界中に炉を持たない人々がいますが、炉を発見し火を自在に扱ったことも縄文文明が継続出来た要因だったのです。縄文時代は



丁度、「最終氷期」終了後の温暖な気候で、気温は現在よりも1~2℃高い「縄文海進」(最大120mも海水面が上昇していた)の時代で現在は、縄文遺跡は高台に造られたように見えますが、遺跡のすぐ近くまで海が迫っていたのです。現在、積雪量の多い北東北にはイノシシや鹿はいませんが、貝塚から出土する骨で「縄文時代」の気候や縄文人の豊かな暮らしがわかっています。ユネスコの「世界遺産登録」を記念してフランスのパリで開催された「ジャポニズム2018」では、改めて日本文化の奥深さが認識されました。縄文時代の遺跡からは、人を殺める武器は出土しません。1万6千年までも遊れると言う縄文人の豊かな精神性は豊かな地球環境がもたらした平和な文明です。寒冷化した縄文後期には縄文人は南下し、弥生時代が開始され、熊本県は縄文と弥生時代が同化して彩色古墳等、他に類



を見ない文明を伴う歴史時代につながる新文明を育む重要な役割を担う地域になっていったのです。